

令和

4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	学校体育大会運営事業	会計名称	一般会計				担当課	学校教育課	
		予算科目	10 款 6 項 1 目	事業番号	4940			所属長名	窪田春樹
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名		田中富美		
法令根拠等	愛媛県スポーツ振興会規程				実施期間		【開始】	令和/平成 18 年度	
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造 学校教育環境の整備・充実						【終了】	令和 年度(予定)	■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	スポーツ等に親しむ資質や能力の育成と体力の向上に寄与する。			事業の対象	市内小中学校児童・生徒、各教職員				
事業の目的	スポーツ等を振興し、青少年の健全な育成を図る。			昨年度の課題					
事業の内容(整備内容)	市内陸上大会及び水泳大会を実施。県内各種体育大会への出場経費の支出。伊予地区学校体育会及び愛媛県スポーツ振興会への負担金交付。四国大会・全国大会出場者への補助金交付。			昨年度の課題に対する具体的な改善策					

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳(千円)							事業活動の実績(活動指標)							
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績		
直接事業費	4,173	4,913	0	0	0	2,885	需用費 使用料等 負担金及び補助金	千円 千円 千円	182 2997 2135	325 2007 2581	45 302 1010	155 135 1376		
国庫支出金	0	0	0	0	0	0								
県支出金	0	0	0	0	0	0								
地方債	0	0	0	0	0	0								
その他	0	0	0	0	0	0								
一般財源	4,173	4,913	0	0	0	2,885								
職員の人工(にんく)数	0.02	0.02				0.02	負担金及び補助金	千円	2135	2581	1010	1376		
1人工当たりの人事費単価	7,841	7,794				7,794								
※ 直接事業費+人件費	4,330	5,069				3,041								
主な実施主体	直接実施	実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		5年間の合計	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計				
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000				
成果指標	指標				単位	→	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標毎年度			
	指標設定の考え方	スポーツに親しむ資質等を育むことが目的であるため、成果指標は設定しない。					目標							
	指標で表せない効果	各種体育大会に参加することにより、スポーツを通しての青少年の健全に寄与する事業である。			実績									

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)			今年度は、コロナ禍でも感染症対策を行なながらの大会実施に努めようと、事前準備を行っている。また、小学校の市内陸上大会は、運営サイドの負担、教職員の働き方改革を考慮し、伊予地区での開催とする方向性についての模索、協議を検討中である。						
事務事業の評価	事務担当責任者（一括評定）	妥当性	目的の妥当性	5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 概ね、施策の目的に沿った事業である。 3 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点	中学校の部活動のバス代に相当するものとして、対外運動競技等派遣補助金を拡大することについて、検討を行った結果、旅費実費相当なら可能と判断、当初予算に上乗せ計上、要綱改正を行い、新年度の準備を行うことができた。
			社会情勢等への対応	5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 3 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4			事業の苦労した点・課題	新年度からの小学校の陸上大会は、伊予地区での合同開催に決定したが、予算計上後に調整が必要となつた。また、増額した補助金の拡大については、新年度からの実際の運用に問題がないか、検証していく必要がある。
			市の関与の妥当性	5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 3 市は関与しないで、民間や市民団体等も委ねるべきである。	4			事業の苦労した点・課題	新年度からの小学校の陸上大会は、伊予地区での合同開催に決定したが、予算計上後に調整が必要となつた。また、増額した補助金の拡大については、新年度からの実際の運用に問題がないか、検証していく必要がある。
		有効性	事業の効果	5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 3 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の苦労した点・課題	新年度からの小学校の陸上大会は、伊予地区での合同開催に決定したが、予算計上後に調整が必要となつた。また、増額した補助金の拡大については、新年度からの実際の運用に問題がないか、検証していく必要がある。
			成果向上の可能性	5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 3 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	4			事業の苦労した点・課題	新年度からの小学校の陸上大会は、伊予地区での合同開催に決定したが、予算計上後に調整が必要となつた。また、増額した補助金の拡大については、新年度からの実際の運用に問題がないか、検証していく必要がある。
		効率性	施策への貢献度	5 施策推進への貢献は最大である。 4 施策推進に向けて、効果を認めることができる。 3 施策推進につながっていない。	4			事業の苦労した点・課題	新年度からの小学校の陸上大会は、伊予地区での合同開催に決定したが、予算計上後に調整が必要となつた。また、増額した補助金の拡大については、新年度からの実際の運用に問題がないか、検証していく必要がある。
			手段の最適性	5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 3 活動指標の実績も上がりず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業の方向性	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 本事業は、スポーツの多様な関わりの中で、健康の大切さへの認識や安全に関する基礎的な内容を身に付け、運動に親しむとともに健康保持と体力向上をめざし、明るく豊かな生活を営む態度を養うことを目的とした学習指導要領に基づくもので、更に小・中学校体育連盟や学校体育研究連合会も「生涯にわたる健康的な保持増進、豊かな体质」の実現」を目指していることから、事業継続と判断する。
			コスト効率	5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 3 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	4			所属長の課題認識	運動を通じて習得した知識及び技能を活用して課題解決を図ることや、学習した内容を相手に分かりやすく伝えることに課題があると言われており、そのことが運動する子どもとそうでない子どもの二極化の所以とも思われる。 こうした中、昨年度に中学校の大会への車借上料を削減し、後援会費で賄う予定であったが、コロナ禍の影響で会費の徴収がままならず、学習の成果を表す大会への参加に影響が出始めたことから、対外運動競技等派遣補助金の見直しによる対応が必要となつている。
	評価	一次判定～所属長～	市民（受益者）負担の適正	5 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 4 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 3 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4			所属長の課題認識	運動を通じて習得した知識及び技能を活用して課題解決を図ることや、学習した内容を相手に分かりやすく伝えることに課題があると言われており、そのことが運動する子どもとそうでない子どもの二極化の所以とも思われる。 こうした中、昨年度に中学校の大会への車借上料を削減し、後援会費で賄う予定であったが、コロナ禍の影響で会費の徴収がままならず、学習の成果を表す大会への参加に影響が出始めたことから、対外運動競技等派遣補助金の見直しによる対応が必要となつている。